

第192回講演会 環境負荷を低減したプラスチックの意匠性向上技術

情報 URL <https://www.jspp.or.jp>

プラスチックの色彩デザインや質感は、製品価値そのものに直結します。これら意匠性には塗装や染色技術が深く関わりますが、従来法による工程では、焼き付けや乾燥、洗浄に多くのエネルギーを消費し、二酸化炭素を排出することが問題となります。そのためさらなる意匠性向上と省エネルギー化との両立が課題の一つです。

本講演会では、従来技術に比べて塗装や染色に必要なエネルギーや二酸化炭素排出を大きく低減した最新技術について、各分野の先生、技術者の方々よりご講演いただきます。

みなさまのご参加をお待ち申し上げます。
[企画担当委員：尾崎智史(本田技術研究所)、
山田賢治(トヨタ紡織)、西 栄一(AGC)、
樋口 悠(住友化学)]

1. 開催日：2025年5月9日(金)

2. 開催方法：

オンサイトとオンラインのハイブリッド開催

オンサイト：きゅりあん5階 第3講習室

住所：〒140-0011 東京都品川区東大井5-18-1

TEL：03-5479-4100

JR 京浜東北線・東急大井町線、りんかい線 大井町駅徒歩約2分

<https://www.shinagawa-culture.or.jp/curian/access.html>

オンライン：お申込後、参加方法をご案内します。

3. 主催：一般社団法人プラスチック成形加工学会

4. 協賛(予定)：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本金型工業会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部

5. 定員：

①現地会場 25名

②オンライン 100名(先着順、定員に達し次第締切)

6. 参加費(税込み)：

会員・賛助会員 15,000円

学生会員 1,000円

協賛学協会員 25,000円

非会員 30,000円

学生非会員 3,000円

7. 参加申込締切：2025年4月30日(水)

8. 申し込み・お問い合わせ先

プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事からお申し込みください。

9. プログラム：

時刻	内容(仮)	講師
10:30—11:20	高機能ポリウレタンとポリイソシアネートの紹介 キーワード：ポリイソシアネート、低粘度、低温硬化	旭化成(株) 橋本 洵平
11:20—11:30	質疑応答・名刺交換	
11:30—12:20	昼休み	
12:20—13:10	プラスチック加飾技術の概要と今後の展開 キーワード：環境対応加飾、塗装代替、フィルム加飾、 モールドインカラー	MTO 技術研究所 榎井 捷平
13:10—13:20	質疑応答・名刺交換	
13:20—14:10	塗装レス材料 —原着樹脂と成形技術— キーワード：塗装レス、環境低負荷、原着材、 メタリック・ピアノブラック、外観不良対策	ユニチカ(株) 大日方 英樹
14:10—14:20	質疑応答・名刺交換	
14:20—14:30	休憩	
14:30—15:20	型内塗装成形技術の概要と展望 キーワード：型内塗装、インモールドコーティング、 低環境負荷	コベストロジャパン(株) 森岡 雅士
15:20—15:30	質疑応答・名刺交換	
15:30—16:20	超臨界二酸化炭素を用いたポリプロピレン繊維の染色技術 キーワード：難染色性、非水染色、染料、化学構造、堅ろう度	金沢工業大学 宮崎 慶輔
16:20—16:30	質疑応答・名刺交換	